

| 対象学部・学科等名・科目分類 | 授業科目名 | 単位数 | 授業担当者名 | 授業担当者の実務経験及び実践的な教育内容の概要等 | ナンバリングコード |
|----------------------------|------------------|-----|--------|---|-----------|
| 1 全学部・ 共通教育科目 | 大学と地域 | 2 | 出口 英樹 | 地方自治体職員(ゲスト講師)が、地方自治体の施策、地域の課題等の話題提供を行っている。地域という教材を通して、大学で必要とされる基礎学力を身につけるための授業構成となっている。 | ACA1901 |
| 2 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | 「起業」ービジネスの発見と創出 | 2 | 中武 貞文 | 「産学連携授業に関する連携協定」に基づき、企業職員が、ビジネスプラン作成・発表時に外部アドバイザーとして指導を行っている。起業マインドを持つ人材の輩出を目的とした授業科目である。 | DJB1323 |
| 3 全学部・ 共通教育科目 | キャリアデザイン | 2 | 高丸 理香 | 社会人となるための基礎力を身につけると同時に、本学学生が置かれている状況や働くことに関する基礎知識について学び、人生を通して柔軟にキャリアを形成していこうとする姿勢を養うことを目指す授業である。担当教員は、キャリアコンサルタントとしての実務経験を活かして授業を運営している。また、企業職員をゲスト講師として招聘し、キャリアをキーワードとした講話を行っている。 | ELA1001 |
| 4 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | 地域リサーチ・スタートアップ | 2 | 出口 英樹 | 鹿児島島の歴史・伝統文化自然を学際的に探究する授業であり、伝統工芸関係者、歴史資料センター職員(ゲスト講師)が、話題提供を行っている。 | ELA1504 |
| 5 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | 情報セキュリティ入門 | 2 | 佐藤 豊彦 | 民間企業より本学の特任教授として出向している教員が、担当する授業である。企業での経験を活かして、情報セキュリティについての基本を身につけることを目的としている。 | DKB1602 |
| 6 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | 著作権とビジネスコンプライアンス | 2 | 高橋 省吾 | 弁理士としての勤務経験を有する教員が、その経験を活かして、著作権制度とビジネスコンプライアンスに関して講義を行う。 | DJB1316 |
| 7 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | アイデア・発明から特許へ | 2 | 高橋 省吾 | 弁理士としての勤務経験を有する教員が、その経験を活かして、知的財産制度全般に関して講義と演習を行う。 | DJB1301 |
| 8 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | 地球環境保全のための国際協力 | 2 | 星野 一昭 | 環境省及び外務省で地球環境保全のための国際協力(オゾン層の保護、絶滅危惧種や地球温暖化対策など)に携わった経験を活かして、地球環境保全について講義を行う。国際協力機構(JICA)、鹿児島県、国際NGO関係者をゲスト講師として招聘している。 | ELA1608 |
| 9 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | 自然環境保全と世界遺産 | 2 | 星野 一昭 | 環境省で野生生物の保護や世界自然遺産の登録に携わった経験を活かして、自然環境の保全について講義する。ゲスト講師(環境省、鹿児島県、公益法人・NPO法人関係者)が、鹿児島島の自然環境とその保全の取組を現場に即して説明する。 | EMA1518 |
| 10 全学部・ 共通教育科目 | 自己理解・他者理解と障害理解 | 2 | 今村 智佳子 | 臨床心理士としての経験を活かし、自己理解他者理解に基づく障害理解について講義する。相互理解や障害理解について知識や演習を通して体験を深め、障害の特性を知り、ともに在るといった視点での支援を考える授業構成となっている。 | EMA1401 |
| 11 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | 島のしくみ | 2 | 山本 宗立 | 与論島の経験豊かな実務者(自治体、観光協会、漁業協同組合など)による講義が中心となっている。与論島の現況や取り組みについて理解するとともに地域社会の在り方や活性化について考える授業構成である。 | EMA1609 |
| 12 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | 屋久島の環境文化Ⅰー植生ー | 2 | 相場 慎一郎 | 財団法人屋久島環境文化財団と教育協定を締結しており、屋久島環境文化研修センターの研修プログラムを活用して、屋久島での合宿学習を行っている。自然・産業・生活・文化にふれながら屋久島の環境文化の持続的発展を考える授業である。 | EMA1525 |
| 13 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目 | 屋久島の環境文化Ⅱー生き物ー | 2 | 藤田 志歩 | 財団法人屋久島環境文化財団と教育協定を締結しており、屋久島環境文化研修センターの研修プログラムを活用して、屋久島での合宿学習を行っている。自然・産業・生活・文化にふれながら屋久島の環境文化の持続的発展を考える授業である。 | EMA1809 |

| 対象学部・学科等名・科目分類 | 授業科目名 | 単位数 | 授業担当者名 | 授業担当者の実務経験及び実践的な教育内容の概要等 | ナンバリングコード |
|----------------------------|------------------|-----|--------|--|-----------|
| 14 共同獣医学部を除く全学部・共通教育科目 | 屋久島の環境文化Ⅲ－産業－ | 2 | 星野 一昭 | 財団法人屋久島環境文化財団と教育協定を締結しており、屋久島環境文化研修センターの研修プログラムを活用して、屋久島での合宿学習を行っている。自然・産業・生活・文化にふれながら屋久島の環境文化の持続的発展を考える授業である。 | EMA1615 |
| 15 共同獣医学部を除く全学部・共通教育科目 | 屋久島の環境文化Ⅳ－生活と文化－ | 2 | 兼城 糸絵 | 財団法人屋久島環境文化財団と教育協定を締結しており、屋久島環境文化研修センターの研修プログラムを活用して、屋久島での合宿学習を行っている。自然・産業・生活・文化にふれながら屋久島の環境文化の持続的発展を考える授業である。 | EMA1526 |
| 16 医学部・共同獣医学部を除く全学部・共通教育科目 | ヒトの身体の仕組みと働き | 2 | 木佐貫 彰 | 複数の担当教員が医師としての経験を活かし、ヒトの健康や疾病と関連付けながら解説する。身体についての自らの知識を拡大させ、日常的に健康保持や増進に務めることの重要性を理解することを目的としている。 | EMA1805 |
| 17 医学部を除く全学部・共通教育科目 | ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ | 2 | 赤崎 安昭 | 複数の担当教員が医師としての経験を活かし、日常的にみられる病気や関心を集めている病気について、それぞれの領域の専門医が分かりやすく解説する。授業を通して、自身の健康維持に役立てるとともに病気を抱えている人の問題解決に関わるような人間性豊かな人材育成を目的としている。 | EMA1806 |
| 18 医学部・共同獣医学部を除く全学部・共通教育科目 | ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ | 2 | 米 和徳 | 複数の担当教員が医師としての経験を活かし、日常的にみられる病気や関心を集めている病気について、それぞれの領域の専門医が分かりやすく解説する。授業を通して、ヒトの病気に関して基礎的知識を持つこと、医療と社会との関連を理解すること、自身の健康維持に役立てることを目的としている。 | EMA1807 |
| 19 全学部・共通教育科目 | 口と顔の科学 | 2 | 小松澤 均 | 複数の担当教員が歯科医師としての経験を活かし、顎腔顔面の構造および働きから、歯・口腔・顎・顔面領域の各種疾患の診断・治療・予防に至るまで基礎的ならびに臨床的知識習得に重点を置き、歯科医学と生命科学との関連性についても自由な形式の講義を行う。 | EMA1802 |
| 20 共同獣医学部を除く全学部・共通教育科目 | 焼酎 | 2 | 高峯 和則 | 担当教員は、焼酎メーカーにて勤務・製造を行った実務経験があり、その経験を活かし、焼酎の嗜好品としての位置づけ、歴史、文化、経済、製造法等について理解できるよう授業を構築している。また、焼酎メーカーや鹿児島県等から外部講師を招聘して、地域との関連を考える機会を設けている。 | DKB1805 |
| 21 全学部・共通教育科目 | 動物の病気 | 2 | 三好 宣彰 | 複数の担当教員が本学共同獣医学部附属動物病院で診療や検査業務に従事しており、その経験を活かし、動物固有の病気及び人にも感染する病気(人獣共通感染症)について解説する。また、動物の病気の診断法、治療法、予防法、さらに病気を解明するための疾患モデルについての知識を修得できる授業構成となっている。 | DKB1813 |
| 「実務経験のある教員等による授業科目」の単位数 合計 | | 42 | | | |